



びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

Contents

沼尻竜典オペラセレクション『セビリアの理髪師』	…… P2・3
びわ湖ホール声楽アンサンブル 第76回定期『ジャンニ・スキッキ』他	…… P4・5
『ファルスタッフ』公演レポート	…… P6
2022年秋・冬 小ホール公演 Pick up!!	…… P7
『ニュルンベルクのマイスタージンガー』制作発表	…… P8
びわ湖ホールからのお知らせ	…… P9
えいじゃに・滋賀県立文化産業交流会館より	…… P10・11
劇場・舞台芸術の力	…… P12



セビリアの理髪師

Il Barbiere di Siviglia



「旬」の魅力が全開!『セビリアの理髪師』への期待

今、ロッシーニは「旬」である。

生地ペーザロで開催される音楽祭(ロッシーニ・オペラ・フェスティバル)やアカデミーの成果で、近年、ロッシーニのオペラ公演では歌手のレベルがとても高い。さほど名前が知られていない歌手たちでも、みんなとてもうまいのだ。そんな状況が、日本に飛び火しないわけがない。ペーザロで学んだり、音楽祭に出演した日本人歌手も少なくないし、(私見だが)ロッシーニやベルカントのレパートリーは、声が華奢で技術力のある日本人に向けているように思う。この11月にびわ湖ホールにやってくる『セビリアの理髪師』は、そんなロッシーニの「旬」の魅力を、そして日本発のロッシーニの水準の高さをたっぷり味わえる公演である。

まずキャストが豪華。ベテランから注目の新人まで、日本のロッシーニ歌いたちが顔を揃えるのだ。26日はベテラン、27日は新人中心で、それぞれ雰囲気も異なるのも楽しみである。

アルマヴィーヴァ伯爵を歌う中井亮一と小堀勇介はいずれもペーザロでも活躍、幕切れの至難大アリア「もう、やめるのだ」を歌いこなす実力の持ち主だ。まるやかで豊かな声と明瞭な発声の中井、明るい声と軽やかな超絶技巧の小堀、二人とも個性がはっきりして聴きごたえがある。

「セビリアの理髪師」ことフィガロに扮するのは、歌い盛りの須藤慎吾と赤丸急上昇中の黒田祐貴。どちらも華のある歌い手で、演技も堂に入っている。黒田の父は名バリトンの黒田博で、26日組で敵役のバルトロを演じるが、彼が演じると憎まれ役も色っぽい。2日通って父子の競演を見届けるのも面白そうだ。ロジーナの二人も高い実力を誇るが、27日に出演する山下裕賀は黒田(祐貴)同様注目を浴びる新人である。

彼らをまとめるのが、我が沼尻竜典マエストロ。びわ湖ホールでは重厚長大なオペラの印象が強いが、6月に日生劇場で行われた公演では、歌手の呼吸にも合わせつつ、生き生きと推進力に富んだ音楽で全体を牽引していた。何より、楽しんでることが伝わってきたのが一番の収穫だった。

音楽的な成果は、優れた演出があってより生きる。粟國淳の演出は素晴らしかった。全体は劇中劇に見立てられ、手回しの装置など古典的な劇場での上演が進行する。回転舞台が活躍し、劇場の裏側まで見られるのも嬉しい。演技はテキストに沿って細やかにつけられ、歌詞の内容もジェスチャーで表現。レチタティーヴォは極めて演劇的で、コロナに依じた時事ネタもあるので目が離せない。澄んだ青、ヴィヴィッドな赤など、色彩のセンスも抜群だ。

音楽と演出が一体化し、どこを切っても鮮度抜群の「ロッシーニ」が溢れ出てくる今回の『セビリア』。見逃す手は、ない。

加藤浩子(音楽評論家)



ロッシーニの代表作とされる傑作オペラ・プファ「セビリアの理髪師」。びわ湖ホール芸術監督の沼尻竜典指揮、イタリアオペラの申し子と称される粟國淳を演出に迎え、日生劇場と提携して上演します。

キャストは、沼尻監督自らがオーディションで選んだもので、適材適所に魅力あふれる歌手が配られています。

それぞれに力のある歌手が織りなすアリアやアンサンブルは素晴らしく、ロッシーニの名作を極めて質の高い次元でお楽しみいただけます。



第2幕のフィナーレ。伯爵とロジーナはめでたく結ばれる。2022年6月 日生劇場公演より 撮影:三枝近志

あらすじ

アルマヴィーヴァ伯爵は、町で見かけたロジーナに恋をします。ところが、財産目当てで彼女と結婚しようとしている医師のバルトロが彼女の後見人をつとめています。

伯爵は、身分を偽り貧しい学生のリンドーロと名乗り、泥酔して、バルトロの家に乱入し、また病気の音楽教師の代役として、ロジーナに近寄ろうとしますが、いずれも失敗。

伯爵は、自ら「町の何でも屋」と名乗る理髪師のフィガロの力を借り、ロジーナとめでたく結ばれます。

聴きどころ

【第1幕】

- 序曲(演奏会でも単独でしばしば演奏される名曲)
- アリア「私は町の何でも屋」(フィガロ)
- アリア「今の歌声は」(ロジーナ)
- アリア「陰口はそよ風のように」(ドン・バジリオ)
- フィナーレ(伯爵、バルトロ、ロジーナ、ベルタ、フィガロ、合唱)

【第2幕】

- アリア「愛の燃える心に対して」(ロジーナ)
- 五重唱(ロジーナ、伯爵、フィガロ、バルトロ、バジリオ)



ロッシーニ(1792-1868)



素晴らしい歌手と演出が揃った公演「観なきゃ大損!」

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典

日生劇場で6月に行われた『セビリアの理髪師』は、学校単位で中高生が観に来る「学校公演」も「一般公演」も、大変に盛り上がった。計8回の上演だったが、出演者も裏方も日を追うごとに精度を上げた。それから5か月。さらに寝かせて熟成が進んだ『セビリア』が、日生劇場とのコラボレーションとして、びわ湖ホールで再上演される。手前味噌だがハッキリ申し上げる。「観なきゃ大損!」と。

ベテランから若手まで素晴らしい歌手たちが揃っているが、全役がオーディションによるキャスティングだ。これは日生劇場が長年こだわってきたスタンスで、オペラ界の重鎮の息がかかっているのが何だろうが、当日へタクトに歌えば落選する。グローバルスタンダードでは当たり前のことだが、それをこの国で実践して来たことには敬意を表さずにはいられない。たくさんの歌手がここからキャリアを築いた。そういう私も日生劇場の名古屋公演で最初の機会を与えられて、オペラの世界に入ったのである。

演出は粟國淳氏。びわ湖ホール制作のプロデュースオペラでもおなじみの、今や日本を代表する演出家である。今回の『セビリア』も、音楽へのリスペクト、歌手への愛情、楽しいアイデア、美しい色彩にあふれていて、オペラを初めて観る方にも安心して鑑賞していただけると思う。今年初めの『竹取物語』の名演が忘れ難い、日本センチュリー交響楽団との再会も楽しみだ。



沼尻竜典



粟國 淳

指揮:沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)

演出:粟國 淳

合唱:C.ヴィレッジ・シンガーズ

管弦楽:日本センチュリー交響楽団

ギター独奏:黄敬

チェンバロ:平塚洋子

[スタッフ]

美術:横田あつみ

照明:大島祐夫(A.S.G)

衣裳:増田恵美(モマ・ワークショップ)

舞台監督:幸泉浩司(アートクリエイション)

演出助手:上原真希、橋本英志

合唱指揮:及川 真

副指揮:大川修司、鈴木恵里奈、石崎真弥奈、松川智哉

コレペティトウ:平塚洋子、星 和代、湯浅加奈子



11月26日

アルマヴィーヴァ伯爵 中井亮一
ロジーナ 富岡明子
フィガロ 須藤慎吾
バルトロ 黒田 博
ドン・バジリオ 伊藤貴之
ベルタ 種谷典子
フィオレロ * 宮城島 康



11月27日

アルマヴィーヴァ伯爵 小堀勇介
ロジーナ 山下裕賀
フィガロ 黒田祐貴
バルトロ 久保田真澄
ドン・バジリオ 斉木健詞
ベルタ 守谷由香
フィオレロ * 川野貴之*

*びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー

関連企画

■ブレストーク

11月26日(土) 13:20~ [大ホール]

初日の本番を前に演出家が公演についてお話しします。

出演:粟國 淳(演出家) ※11月26日の公演チケットをお持ちの方のみ対象です。

■オペラ・ワークショップ

11月27日(日) 10:15~ [大ホール]

2日目の本番を控えた会場で、舞台装置を間近でご覧いただきながら、演出家等がお話します。

出演:粟國 淳(演出家)、幸泉浩司(舞台監督)

参加費 1,000円(11月26日、27日のチケットを提示の方は無料)

事前申込不要。当日直接会場までお越しください。

■ニッセイ名作シリーズ2022滋賀公演 ロッシーニ作曲 オペラ『セビリアの理髪師』

11月25日(金) [大ホール] ※一般の方は入場できません。

「本物の舞台芸術に触れる機会を」という考えのもと、東京の日生劇場や全国各地の劇場でオペラやバレエ公演に中高生を無料招待する「ニッセイ名作シリーズ」を開催します。出演者は11月27日と同じ内容で、滋賀県内の高校生を無料招待して上演します。(鑑賞者の募集は終了しました)

主催=公益財団法人ニッセイ文化振興財団[日生劇場] 共催=滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

協賛=日本生命保険相互会社



第1幕より、フィガロ(須藤慎吾=右)に勧められて、伯爵(中井亮一=中)はバルコニーに出て来たロジーナ(富岡明子)に対してセレナードを歌う。

2022年6月 日生劇場公演より 撮影:三枝近志

沼尻竜典オペラセレクション

ロッシーニ作曲 オペラ『セビリアの理髪師』

2022年11月26日(土)・27日(日)

各日14:00開演 [大ホール] (17:20終演予定)

SS席13,000(12,000)円 S席11,000(10,000)円
A席9,000(8,000)円 B席7,000(6,500)円 C席6,000円 D席5,000円
E席4,000円 U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円
2公演セット券(S席)18,000(16,000)円 ※()内は友の会会員料金
びわ湖ホールでの取り扱い 青少年割引当日券あり チケット発売中

この秋も

びわ湖ホール声楽アンサンブルは さまざまな舞台に登場します

公演に
寄せて

びわ湖ホール声楽アンサンブル第76回定期公演 プッチーニ作曲 歌劇『ジャンニ・スキッキ』

(演奏会形式)

繊細かつ甘美な名アリアを数多く残した巨匠・プッチーニ。前半は『ラ・ボエーム』と『蝶々夫人』の抜粋を、後半は『ジャンニ・スキッキ』全曲を演奏会形式でお届けします。

指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者)
ピアノ：越知晴子 舞台構成：中村敬一

11月19日(土) 14:00開演 [中ホール]

一般3,000円(2,500円) 青少年(25歳未満)1,500円

※()内は友の会会員料金 チケット発売中 有料配信予定

前半 『ラ・ボエーム』『蝶々夫人』より 抜粋

若き詩人ロドルフォとお針子ミミが出会い、惹かれ合う様を描いた名アリア「冷たき手を」「私の名はミミ」(『ラ・ボエーム』より)や、アメリカ海軍士官の夫・ピンカートンの帰国を信じ、港を望む長崎の丘の上で蝶々さんが切々と歌うアリア「ある晴れた日に」(『蝶々夫人』より)など、名場面を通じてプッチーニの魅力をご堪能ください。

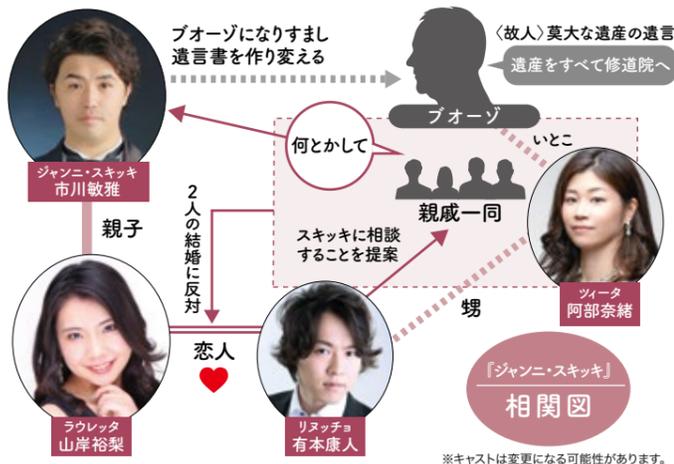
後半 『ジャンニ・スキッキ』

(演奏会形式/全1幕/イタリア語上演・日本語字幕)

親戚間のドタバタ騒動と若い男女の恋を描いたプッチーニ唯一の喜劇をお贈りします。

あらすじ

舞台は1299年、イタリア・フィレンツェ。大金持ちのブオーゾが亡くなり、集まった親戚一同は大げさに悲しんでいます。しかし、皆の本当の関心は遺産相続のこと。部屋から遺書が見つかり、「遺産はすべて修道院へ」と書かれていることが判明すると、皆は不満をぶちまけて大騒ぎ。リヌッチョは「もしおじさんがお金を遺してくれたら、ラウレッタとの結婚を認めてほしい」とツイータに言い、ジャンニ・スキッキ(ラウレッタの父)に助けを求めます。ジャンニ・スキッキは、自分がブオーゾになりすまし、遺書を新たに作ることを思いつきますが…。



ファンタジックオペラ『泣いた赤おに』

全1幕4場(日本語上演・日本語字幕付)〈上演時間 約60分〉

美しい音楽と心揺さぶるストーリーが魅力の『泣いた赤おに』は、子どもから大人までみんなが楽しめる日本語オペラです。びわ湖ホールでは、ホールから離れた地域の子どもたちにもご覧いただけるよう、2009年より県内各地で上演を続けています。

今年度は、文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」に採択され、滋賀県内の9校に加えて、北陸方面の7校でも巡回公演を行います。昨年度リニューアルした、中村敬一による演出でお届けします。

下記の公演は一般の方もご鑑賞いただけます

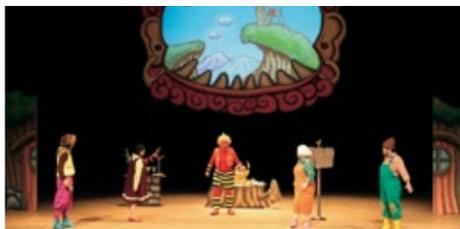
11月8日(火) 14:00開演 [滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール]

一般1,000円 子ども(4歳~中学生)500円 ※4歳以上入場可 チケット発売中

原作：浜田廣介 作曲：松井和彦

指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者) 演出：中村敬一

ピアノ：掛川歩美、小林千夏 打楽器：西岡まり子 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル



2021年の公演より

びわ湖ホール声楽アンサンブル

美しい日本の歌

小さい頃に聴いた曲や昭和・平成の時代を彩った歌謡曲を、びわ湖ホール声楽アンサンブルの歌声でお届けする人気シリーズ。音楽と思い出に浸る2時間をどうぞお楽しみください。

指揮：本山秀毅(びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者)
管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団

【曲目】◆琵琶湖周航の歌
◆歌い継ぎたい日本の歌
「青い山脈」「夏の思い出」「ちいさい秋みつけた」 ほか
◆昭和・平成のヒット曲
「糸」「2億4千万の瞳」「魅せられて」「世界に一つだけの花」 ほか

12月3日(土) 14:00開演 [大ホール]

一般2,500円 青少年(25歳未満)1,000円 シアターメイツ500円 チケット発売中 有料配信予定

8/7(日) 米原公演



滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」にて

8/13(土) 札幌公演



札幌コンサートホールKitara 大ホールにて

お客様の声

《公演はいかがでしたか？ 米原公演の終演後に直撃インタビュー！》

日本の歌の良さを感じることができました。(司会を務めた)竹内直紀さんの「なりきれしていないけどなりきっている感じ(笑)」のモノマネがすごく好きです。楽しませていただきました。(小林久美子さん)

母が「琵琶湖周航の歌」が好きなので、親子で来ました。声楽アンサンブルの演奏は初めて聴きましたが、迫力がすごくて、付き添いで来たのに自分の方がのめり込んでしまいました。(西山直美さん&船田芳子さん)

オペラ専門の方が、親しみやすい歌謡曲を歌ってくることが嬉しいです。とても贅沢。感動して泣きそうになりました。「雪の降るまちを」など、昔好きだったけれど、今はそんなに聴く機会がない曲も聴けて良かったです。(正木ますみさん&吉川恵子さん)

びわ湖ホール声楽アンサンブル

新メンバー募集中!! (令和5年4月採用)



河原忠之さんとともに (近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2022にて)

募集声種：ソプラノ 3名
アルト 2名
テノール 1名
バス 3名

応募締切：10月28日(金)
《当日消印有効》

★詳しくはびわ湖ホールホームページをご覧ください。



オペラへの招待『竹取物語』より(2022年1月上演)

びわ湖ホールで世界の「スタンダード」を体得してほしい

阪 哲朗 Ban Tetsuro
(びわ湖ホール次期芸術監督 ※令和5年度より)



ヨーロッパでは、急な代役が必要となり、稽古も打ち合わせも十分にないまま本番を任せられることがしばしばあります。そんなとき、様々なオペラ作品におけるキモ、たたき台ともいえる「スタンダード」を知っていることが重要です。そしてそこに自分らしさを付け加える柔軟性や、作品全体を見渡せる俯瞰的な視野が必要となります。

世界的な演出家や日本最高水準のスタッフとともに、びわ湖ホールで多くの経験を積み、世界のスタンダードを見据えた活動をしてみませんか？

6/5(日)

第72回全国植樹祭に出演!!

森林や緑に対する国民の理解を深めるため毎年春に行われる「全国植樹祭」が、今年は「鹿深夢の森」(甲賀市)で開催されました。オンラインにて天皇皇后両陛下が御臨席の中、びわ湖ホール声楽アンサンブルは国歌や「琵琶湖周航の歌」、よし笛とのコラボレーションで「恵みにいかれて」を演奏しました。



7/1(金)・2(土)・3(日)

沼尻竜典オペラ指揮者セミナーⅧ〜『フィガロの結婚』指揮法〜

プロの歌手やオーケストラと共にオペラ指揮のノウハウを学べる、世界的にも珍しいセミナーの最終回を終えました。特別出演として佐々木典子・石橋栄実を迎え、芸術監督の沼尻が若き指揮者にユーモアと愛情あふれる厳しい指導を行いました。ここで学んだことを糧に、指揮受講者の皆さんがオペラ界を担う人材として羽ばたかれることを願っています。



Report



オペラへの招待
ヴェルディ作曲 歌劇『ファルスタッフ』 7月15日(金)・16日(土)
17日(日)・18日(月・祝)

演奏と演出の見事なコンビネーションが ヴェルディの晩年の作品の魅力を伝える



初日と3日目のファルスタッフ役を演じた平 欣史(右)と4日間全てのフォード役を務めた市川敏雅



青山 真は2日目と4日目のファルスタッフ役を演じ、圧倒的な歌唱で聴衆を魅了した。右はアリーチェ役の山岸裕梨

〈オペラへの招待〉は、「初めてのオペラ」を体験するのにつけのシリーズとして定着しています。

今回は、「オペラ王」と呼ばれるイタリアの大作曲家ヴェルディの最後の作品でかつ最高傑作の呼び声の高い『ファルスタッフ』を上演しました。

指揮はイタリアの劇場で経験を積み、現在、日本のイタリア・オペラ上演において最も評価の高い園田隆一郎。同じくイタリアを中心に活動している田口道子が演出。田口の演出は、読み替えではなく、アッリーゴ・ポイトの台本を深く読み込んだオーソドックスなものとなりました。

原作はシェイクスピアの戯曲「ウィンザーの陽気な女房たち」、演技の要素も重要な作品であることから、稽古に入る前に数日間の原語での歌、せりふの読み合わせを徹底し、歌と演技を密接に絡ませ、密度の高さでこの作品の長所を描いていきました。



ウィンザーの陽気な女房役が演奏を大いに盛り上げた。初日の公演、左より脇阪法子(ナンネッタ)、山田知加(アリーチェ)、中島郁子(クイックリー夫人)、阿部奈緒(メグ・ペイジ)

さらに「出演者全員が主役」とされるこの作品の持ち味を生かし、主役ファルスタッフを中心に各場面に緊張感を持たせ見せ場を紡ぎました。

園田の指揮は、テンポと歌の絶妙のコンビネーションを作り、この作品に不可欠なリズムの緩急をうまく使って全体を締め、ヴェルディが生涯を通じて獲得した充実の境地を表現しました。



第2幕幕切れ、洗濯カゴに隠れていたファルスタッフが給仕によって洗濯物とともに川に投げ込まれる場面。この作品のハイライトの一つで、給仕役を一般公募の助演が演じた。(矢印が岩田さん)

一般の方から助演を公募しました

一応募のきっかけは

びわ湖ホールの仕事に興味があったのと、稽古の時にオペラを何回もいろんな場面で見られるという喜び、楽しみながらできたらという思いから、応募させていただきました。

一オペラの稽古を体験していかがでしたか

演出の田口さんからご指導いただき、第2幕の終わりに洗濯カゴに隠れているファルスタッフを川に放り込むシーン(右の写真)がオペラの一歩のポイントだと思い、喜んでやりました。

通し稽古や場当たりなどを通して、演じながらこうしてオペラができていくのだということがわかりました。

岩田純二さん(給仕役)



公演はいかがでしたか



神戸山手女子中学校高等学校の高等学校音楽科のみなさん

大きなびわ湖ホールでみんなと生で聴けたことがうれしかったです

池田則彦先生(音楽科)

この時期に行くはずだったウィーンへの海外研修旅行がコロナ禍でなくなって、それに代わるものを探していたら、オペラ『ファルスタッフ』を見つけました。うちの学校の先生の何人かがびわ湖ホールと関わりがあったことや、今日来て生徒の中にも合唱団としてこのホールで歌ったことがあるので、時期的にも良いかなとこの公演に伺いました。

徳美歌さん(声乐科3年)

長いコロナ禍で、みんなで生の舞台を観る機会が少なくなって、オペラ歌手の男声や女声を生で聴く機会もほとんどありませんでした。こうして大きなびわ湖ホールで、みんなと生で聴けたことがすごくうれしかったです。

冒頭の演出家による説明から、オペラの物語に引き込まれるように舞台を作っていた方々の素晴らしさを感じました。

声乐を学んでいるので、将来は歌の仕事に就けたらと思っています。



難しいかなと思いましたが、見やすくて楽しかったです

奥村実織さん(8歳) お母さんの美奈さん

美奈さん この子は、音楽やバレエを習っているの、せつかくの夏休みだし、芸術的なものに触れられないかと思って、そういえばオペラって見たことないな。子どもでも見ることができるオペラということで来ました。もっと難しいかなと思っていたのですが、すごく見やすく楽しかったです。

実織さん ファルスタッフの人が、面白かったです。ヴァイオリンもやっているのですが、オーケストラは、全員のアンサンブルがすごきれいでした。



声がかれいで、表情も面白くて本当に素敵でした

久保山咲桜さん(15歳)

オペラを見るのは初めてですが、歌を習っていた先生が出ていらっしやるので、観に来ました。みなさん、声がかれいで、表情なども面白くて本当に素敵でした。私も将来は音楽をやりたいと思います。

2022年秋・冬 小ホール公演 Pick up!!

この秋・冬は小ホール公演が充実。室内楽に適したこだわりの音響空間で、上質な音楽をお楽しみください。

北村朋幹 20世紀の邦人ピアノ作品

北村が独自の視点で選曲した1950年~70年代にかけての邦人作品を演奏します。演奏される機会が少ないながらも豊かな音楽性をもつ20世紀の音楽を小ホールでお聴きください。

出演:北村朋幹(ピアノ)

【曲目】武満 徹:2つのレント(1950)
福島和夫:水煙(1972)
柴田南雄:ピアノのための幻想インプロヴィゼーション 第2番(1968)
八村義夫:彼岸花の幻想 Op.6(1969)
松村禎三:ギリシャによせる二つの子守歌(1969)
甲斐説宗:ピアノのための音楽(1974)
石井真木:ブラック・インテンションIII -息のためのピアノ練習曲-(1977)



北村朋幹

10月9日(日) 15:00開演【小ホール】 一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円
チケット発売中

公演に寄せて

「日本人である自分が、なぜわざわざ西洋の音楽をするのか」「自分がおこなっている芸術は、本当に誰かの真似ではないと言い切れるだろうか」善き芸術家であろうとすればするほど、このような問いや疑念は沸き続け、足元は揺らぎ、やがて自らの存在自体に疑いを抱くようになります。

しかしそれと同時に、揺るぎないもう一つの感覚があります。「自分は西洋音楽に惹かれ、それに触れた時だけに震える心が、確かにある」

遙か遠い場所ではじまった音楽に憧れながら、答えのない自問自答を繰り返し藻掻くのが、我々日本人音楽家の宿命なのかもしれません。

それは辛いことでありながら、そこにこそ何か、自分にだけ与えられた可能性、自らの存在意義が潜んでいるのかもしれない。そう信じてみたいと思えるのは、今回演奏させていただく作品を遺してくれた先人たちがいるからでしょう。

何かを焦がれるほど求め、あらゆる試行錯誤を繰り返す中で生み出された音、他のどこでもない「ここ」日本の響きに触れられるこの演奏会は、僕にとって、本当に大切な時間です。

北村朋幹

関連公演 北村朋幹×ジョン・ケージ

びわ湖ホール公演の前日には滋賀県立美術館のエントランスロビーで、アメリカを代表する作曲家ジョン・ケージの作品を演奏します。プリベアド・ピアノとは…ピアノの弦にゴムやボルトを挟み、音色を変化させたピアノのこと。

出演:北村朋幹(ピアノ)

【曲目】ジョン・ケージ:プリベアド・ピアノのためのソナタとインターリュード

10月8日(土) 11:00/14:00開演(2回公演)

【滋賀県立美術館 エントランスロビー】(大津市瀬田南大萱町1740-1)

入場無料・事前申込不要 お問い合わせ:びわ湖ホール事業部 TEL.077-523-7150

〈大人の楽しみ方32〉

和谷泰扶(ハーモニカ)&松尾俊介(ギター)

半音階を出すことが可能な「クロマティックハーモニカ」の第一人者である和谷が、同じ京都出身のギタリスト松尾とともに身近な楽器をメロディックにそして情熱的に奏でます。

出演:和谷泰扶(ハーモニカ)、松尾俊介(ギター)

【曲目】J.S.バッハ:フルートと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1034

サラサーテ:アンダルシアのロマンス

ピアソラ:「ブエノスアイレスの四季」より「ブエノスアイレスの冬」

ピアソラ:「リベルタンゴ」 ほか

10月23日(日) 14:00開演【小ホール】

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円 チケット発売中



和谷泰扶



松尾俊介

びわ湖の午後62

パスカル・ロジェ ピアノ・リサイタル

フレンチ・ピアノリズムの巨匠、パスカル・ロジェが登場。フランス音楽が内包する優雅、繊細、洒脱、色彩、精巧などの表現をユーモアとウィット、エスプリを生かしながら奏でます。



パスカル・ロジェ

出演:パスカル・ロジェ(ピアノ)

【曲目】サティ:ジムノペディ 第1番
フォーレ:《8つの小品》より「即興曲」嬰八短調 作品84-5
ラヴェル:水の戯れ
ドビュッシー:《版画》「塔」「グラナダの夕べ」「雨の庭」 ほか

11月23日(水・祝) 14:00開演【小ホール】

一般4,000円(3,500円) 青少年(25歳未満)1,500円

友の会優先発売:9月22日(木)10:00~

一般発売:9月24日(土)10:00~

気軽にクラシック31

津國直樹 ドイツ歌曲 名曲の愉しみ

びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの津國直樹がドイツ・リートの名曲を歌います。「詩人の恋」全曲演奏は必聴です。

出演:津國直樹(バリトン)、掛川歩美(ピアノ)

【曲目】J.S.バッハ:あなたがそばにいたら
モーツァルト:すみれ、夕べの想い
シューベルト:バラの絆
シューマン:「詩人の恋」 作品48 ほか



津國直樹

11月3日(木・祝) 14:00開演【小ホール】

一般1,000円 チケット発売中

気軽にクラシック32

関西弦楽四重奏団 バッハに憧れて

オーケストラのコンサートマスターや首席奏者、そして室内楽コンサートの第一線で活躍する演奏家が結成した弦楽四重奏団が登場。バッハの魅力に触れる1時間です。

出演:関西弦楽四重奏団

林七奈、田村安祐美(ヴァイオリン)
小峰航一(ヴィオラ)、上森祥平(チェロ)

【曲目】J.S.バッハ:フーガの技法より

フランク:弦楽四重奏曲より

ベートーヴェン:大フーガ

12月12日(月) 14:00開演【小ホール】

一般1,000円

友の会優先発売:9月29日(木)10:00~ 一般発売:10月1日(土)10:00~



関西弦楽四重奏団

びわ湖大津秋の音楽祭

9月3日(土) — 11月6日(日)

カタチ 音楽の○△□見つける

大津の秋恒例のイベントが11月6日まで開催中。大津市中心市街地や、なぎさ公園で様々な催しが行われています。10月30日に大津市民会館で開催される淀川工科高校吹奏楽部の公演など、楽しい催しが盛りだくさん!詳しくは右のQRコードより《びわ湖大津秋の音楽祭》イベントカレンダー、または<http://biwa-on.jp>をご覧ください。

印の公演は、びわ湖大津秋の音楽祭参加公演です。



びわ湖ホールプロデュースオペラ
ワーグナー作曲

2023年3月2日(木)・5日(日)上演

制作
発表

『ニュルンベルクのマイスタージンガー』

びわ湖ホールでは、2010年10月に上演した『トリスタンとイゾルデ』(ドイツ・ケムニッツ歌劇場との提携)からワーグナーのオペラ上演を始めました。来年3月の『ニュルンベルクのマイスタージンガー』の上演で、ワーグナーの聖地と呼ばれるドイツ・バイロイト音楽祭で作曲家自身が推奨する10作品(W10と呼ばれます)の上演が完結します。来年3月2日(木)、5日(日)の上演に先がけて、7月4日に記者発表を行い、その中でキャストも発表いたしました。



左より、びわ湖ホール館長・村田和彦、びわ湖ホール芸術監督・沼尻竜典、青山 貴

「びわ湖ホール」だからW10が可能となった

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典

芸術監督の任期の最後に『ニュルンベルクのマイスタージンガー』を上演することになりました。びわ湖のワーグナーと言えば『ニーベルングの指環(通称「リング」)』四部作上演の成果が取り上げられることが多いのですが、舞台上の出演者の規模で言えば、『リング』四部作のそれぞれの作品よりも『マイスタージンガー』が上回ります。国内で取り上げられることは稀ですので、是非この機会にご来場いただければと思います。

ワーグナー作品の上演には特別に手間がかかります。作品の規模が大きいく、それに伴い経費も増大すること、レパートリーにしている日本人歌手が少ないので稽古が増えることなど理由は様々です。それに加えて近年オペラの現場では「働き方改革」で残業が難しいこと、コロナ禍での急な代役の手配や安全対策など、新たな困難に直面しています。しかしびわ湖ホールの

スタッフは、いくつもの大作に堂々と向き合い、素晴らしいチームワークを発揮してきました。

今回ハンス・ザックスを歌う青山貴さんをはじめとする、びわ湖ホール常連の歌手たちは、高折禎先生の厳しい言語指導を受けながらワーグナーの歌唱法を完成させ、「日本人にワーグナーは無理」という先入観を覆してきました。京都市交響楽も年を追うごとにワーグナーの語法や匂いを身に付け、今や定期演奏会を指揮しに来たドイツ人客演指揮者を、驚嘆させるレベルにまで達しています。びわ湖ホール声楽アンサンブルに関西在住の歌手たちを加えた合唱団は、マスクを着用しながらも、『ローエングリン』『パルジファル』で迫力ある合唱を聴かせてくれました。ステージングを引き受けてくださった粟國淳氏は、プロデュースオペラも4作目となり、びわ湖ホールのごとも、歌手たちのことも知り尽くしていらっしゃいます。

まさに「役者がそろった」環境下において、今回の『マイスタージンガー』が上演できることは大きな喜びです。開館から24年。びわ湖ホールの集大成をお見せ出来ればと思います。

人間のあらゆる感情と威厳が求められる難役に チャレンジします

ハンス・ザックス役 青山 貴

『ワルキューレ』のヴォータン役を沼尻監督から直接オファーいただいたのが、初のワーグナー作品で、歌わせていただいてから今年で10年です。

昨秋、新国立劇場の『ニュルンベルクのマイスタージンガー』にコートナー役で出演しました。そこでザックス役のトーマス・ヨハネス・マイヤーさんの歌を聴いて、自分には一生できないであろうすごい役だと感じていたところに、「ザックス役を」と連絡をいただきました。

果たして自分が歌わせていただいて良いのか悩みましたが、沼尻監督に「年節的に今ではないか」とおっしゃっていただき、チャレンジしてみようと思えました。すでに3月から歌の稽古に入っています。

ザックスという役は、人間性の大きさ、優しさ、悲しさ、それに威厳が求められ、さらに音楽的にもこれまでのワーグナー作品に比べると別格の難しさがありますが、多くの方のお力添えをいただきながら準備して、芸術を講ずる素晴らしいこの作品の成功をみんなで喜びたいと思っています。

■ びわ湖ホール ワグナーオペラ上演

2010年 10月10日、16日	『トリスタンとイゾルデ』
2012年 3月10日、11日	『タンホイザー』
2013年 9月21日、22日	『ワルキューレ』
2016年 3月 5日、6日	『さまよえるオランダ人』
2017年 3月 4日、5日	《ニーベルングの指環》『ラインの黄金』
2018年 3月 3日、4日	《ニーベルングの指環》『ワルキューレ』
2019年 3月 2日、3日	《ニーベルングの指環》『ジークフリート』
2020年 3月 7日、8日	《ニーベルングの指環》『神々の黄昏』(無観客上演)
2021年 3月 6日、7日	『ローエングリン』(セミ・ステージ形式上演)
2022年 3月 3日、6日	『パルジファル』(セミ・ステージ形式上演)
2023年 3月 2日、5日	『ニュルンベルクのマイスタージンガー』(セミ・ステージ形式上演)

指揮は全て沼尻竜典 管弦楽は京都市交響楽団(2010年大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)、2013年日本センチュリー交響楽団&神奈川フィルハーモニー管弦楽団による合同オーケストラ)

公演情報

びわ湖ホール プロデュースオペラ セミ・ステージ形式
ワーグナー作曲『ニュルンベルクのマイスタージンガー』
2023年3月2日(木)・5日(日) 両日とも13:00開演 [大ホール]
指揮:沼尻竜典 演出:粟國 淳
管弦楽:京都市交響楽団
合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル

【キャスト(両日とも)】

ハンス・ザックス	青山 貴
ファイト・ボーグナー	妻屋秀和
クンツ・フォーゲルゲザング	村上公太
コンラート・ナハティガル	近藤 圭
ジクストウス・ベックメッサー	黒田 博
フリッツ・コートナー	大西宇宙
バルタザール・ツォルン	チャールズ・キム
ウルリヒ・アイスリンガー	チン・ソンウォン
アウグスティン・モーザー	高橋 淳
ヘルマン・オルテル	友清 崇
ハンス・シュヴァルツ	松森 治*
ハンス・フォルツ	斉木健詞
ヴァルター・フォン・シュトルツィング	福井 敬
ダフィット	清水徹太郎*
エファ	森谷真理
マグダレーネ	八木寿子
夜警	平野 和

※びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
SS席18,000(17,000)円 S席15,000(14,000)円
A席12,000(11,000)円 B席8,000(7,000)円
C席6,000円 D席4,000円 U30席(30歳以下)3,000円
U24席(24歳以下)2,000円
※()内はびわ湖ホール友の会会員料金 青少年割引当日券あり
友の会優先発売:11月4日(金) 一般発売:11月6日(日)

「びわ湖ホール友の会」 会員募集中

一般会員

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスを提供いたします。

年会費 2,500円(税込)

〈お問い合わせ〉 びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

サポート会員

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待、オペラ公演のゲネプロ(総稽古)へのご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費 一口につき10,000円(税込)

〈お問い合わせ〉 びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

特別会員

びわ湖ホールの舞台芸術に関する事業に賛同し、これを支援して下さる企業・個人様向けの会員制度です。

□主催公演へのご招待 □チケット優先予約・無料郵送 □ゲネプロへご招待
□情報誌やホームページへの会員名掲載 □メインロビーへの会員名掲示 など

年費 一口につき100,000円(税込) 入会金不要 〈お問い合わせ〉 びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部 TEL.077-523-7140

《特別会員》のみなさま

アマノマネジメントサービス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/株式会社アルファス/一園テクノス株式会社/磯田洋三/いなみ矯正歯科/上原恵美/エスペンサー株式会社/株式会社栄光社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本滋賀支店/近江建設株式会社/大岸 美/大谷 巖 蔵公認会計士事務所/株式会社栄光社/岡崎洋一/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オブテックスグループ株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社関西みらい銀行/木村水産株式会社/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大学/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/草津電機株式会社/granlumie グランミエ/京滋舞台芸術事業協同組合/京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル/甲賀高分子株式会社/小高得央/株式会社コングレ/株式会社菅川組/ささなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀県信用保証協会/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社清水屋呉服店/株式会社十字屋/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バルブ製作所/株式会社スマイ印刷/学校法人純美禮学園/成安造形大学/瀬田医院/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社タイフク滋賀事業所/大和証券株式会社京都支店/高坂哲夫/タカヒサ不動産株式会社/高谷トマト/株式会社淡海/ちばレディースクリニック/塚本社会保険労務士事務所/株式会社DGコミュニケーションズ/株式会社天下一品/東洋ワークセキュリティ株式会社/トヨタモビリティ滋賀株式会社/クサス大津/西川 望/日新薬品工業株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/株式会社ネットワークキングステーション/野村證券株式会社大津支店/羽泉正浩/パウ・クリエイト株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックEWエンジニアリング株式会社近畿支店/公益財団法人ハン六文化振興財団/株式会社日立建機ティアラ/株式会社ビルディング・コンサルティング/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわこ成蹊スポーツ大学/びわ湖放送株式会社/ふくた診療所/藤井純子/富士通Japan株式会社/兵神装備株式会社滋賀事業所/ホテルブルーレーク大津/増山公昭/株式会社松村電機製作所関西支店/豆藤/株式会社みずほ銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/宮川印刷株式会社/music square 芝蘭会/株式会社村田製作所野洲事業所/八百久/山科精工株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/税理士法人山本会計/ヤンマーグローバルエキスパート株式会社/横田昌和公認会計士事務所/立命館山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏楽部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール/渡辺朗夫

(五十音順・敬称略・一部非掲載/2022年8月19日現在)

シアターメイツ会員募集中

6歳~18歳なら誰でも入会可! 年会費無料

シアターメイツは子どもたちに気軽に舞台芸術を楽しんでいただく会員制度です。シアターメイツ優待公演は青少年チケット料金の半額でお楽しみいただけます。舞台芸術を“生”で観て、聴いて、心を育む体験をぜひ!

🐱印の公演はシアターメイツ優待公演です。

🐱ご入会方法など詳しくはホームページをご覧ください。

びわ湖ホールシアターメイツ特別割引 かんばら先生 監修 佐藤佳子

びわ湖ホール 舞台芸術基金

~舞台芸術へのご寄付をお待ちしています~
皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切に預かり、3種類の事業に活用してまいります(ご寄付の際にお選びいただけます)。

詳しくはホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ〉 公益財団法人 びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部 TEL.077-523-7140

こだわりの小豆のやさしい味わい

かろう しょう じゅ あん 〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1
TEL.077-546-3477(代) FAX.077-546-3480
https://kanou.com

公式HP

モデルハウス「におの浜の家」

びわ湖大津プリンスホテル住宅博

木のぬくもりあふれる暮らしをご体感ください。

木の家専門店 谷口工務店 0120-561-099
〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上 3409

はずむ心のお買物戸

〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
TEL (0749) 23-3111 FAX (0749) 23-3118
URL https://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社平和堂

お知らせ 2022年度のびわ湖ホール一部利用休止について

音響・照明の改修工事のため、下記のとおり一部施設を利用休止しています。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- 休止施設 大ホール・中ホール(ただし、ホワイエはご利用いただけます)
- 休止期間 2022年11月9日(水)まで
- 休止しない施設 小ホール・リハーサル室・練習室1~3・研修室・メインロビー

※ホール事務室、チケットセンター、レストランは通常どおり営業しています。

びわ湖ホールを借りるには

びわ湖ホールでは大ホール・中ホール・小ホール・リハーサル室・練習室・研修室の貸館を行っております。音楽、演劇、舞踊など舞台芸術の公演や練習、各種大会等にご利用ください。施設利用のお申し込み方法、ご利用料金、ホールの空き状況など詳しくはお問い合わせください。

〈お問い合わせ〉 びわ湖ホール管理部 TEL.077-523-7135

※Art journeyからネーミングした「えいじやに」では、「文化産業交流会館」とびわ湖芸術文化財団「地域創造部」からのイベント情報を発信します。気軽にArtの旅を楽しんでください。

滋賀県立文化産業交流会館の次世代育成の取り組み

当館では、次世代育成に力を入れて、様々な事業を展開しています。その中から、秋の公演と参加者からの声をご紹介します。

参加者からの声



昨年の公演の様子

「古典芸能キッズワークショップ(日本舞踊・箏)」& 「箏曲ジュニア・アンサンブル」による合同成果発表会

日時 11月13日(日) 14:00開演
会場 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
料金 無料(要整理券)
*10月15日(土)より整理券配布
全席自由

キッズワークショップ・日本舞踊 有村 結さん(小学6年生)
キッズワークショップの日舞を始めて6年目です。日舞は、手やお扇子での表現や表情づくりが大変ですが、先生が優しく教えて下さり、だんだん踊ることが楽しくなってきました。背筋もピンと伸びました(笑)。私は今回で最後ですが、とても楽しいのでもっと多くの方が日舞を通して日本の伝統芸能に触れてほしいなと思います。

キッズワークショップ・箏 松波百桜さん(小学4年生)
楽しくて3年間続けてきました。日本に昔からある楽器を、もっと上手に弾けるようになりたいです。

「古典芸能キッズワークショップ」は、2011年より、小学生を対象に日本舞踊と箏の2分野で開催。舞踊や演奏の技術だけでなく、挨拶等の作法や所作も身につけます。

「箏曲ジュニア・アンサンブル」は、「古典芸能キッズワークショップ」の箏部門のメンバーの「小学校を卒業しても続けたい」という要望に応えスタートした講座で、現在は中学生～高校生が参加しています。難易度が高い曲にも果敢に挑戦しています。いずれも一流の講師陣が揃い、質の高い指導が行われています。

両講座とも、10回程度の稽古を重ねて、合同成果発表会に挑みます。

箏曲ジュニア・アンサンブル 吹田萌愛さん(高校2年生)

小学3年生の頃から参加しています。最初は全く知識がなく、楽譜の読み方も何も分かりませんでしたが、今年は十七絃の箏に挑戦することになりました。中学校や高校では吹奏楽部があるところも多いので音楽に触れる機会がありますが、なかなか和楽器を身近に感じることは少ないかもしれません。私自身も少し堅苦しいイメージがありましたが、古典曲も現代曲も、楽しく聴ける曲が沢山あります。そして、このワークショップで一緒に演奏できる友人もできました。友人たちと、お箏は楽しいんだということが伝えられる素晴らしい演奏ができるように、今年も頑張りたいと思います。



昨年の公演の様子

小学4年生の時にキッズワークショップで箏に出会い、中学校に上がってからジュニア・アンサンブルで箏を続けてきました。初めの頃は周りとの音を合わせるのが上手いかなかったり、弾く弦を間違えてしまったりしましたが、先生方の丁寧な教えもあり少しずつ上手いようになり、できなかったことも練習を重ねていく度にだんだんできるようになり、一緒に演奏する友達と楽しく有意義な時間を過ごすことができました。これからも私たちの演奏を聴いて箏を始めてみたいと思う人が1人でも増えるよう精一杯楽しんで演奏したいと思います。

出口涼紗さん(高校2年生)

ぶんさん0歳児からのコンサート VOL.2

幼児から大人まで誰もが生の音楽に触れる機会になればと、当館のイベントホールの特性を活かしたベビーカーや車椅子のまま入場できるコンサートとして、昨年よりスタートした企画です。赤ちゃんや幼児が気兼ねなく入場でき、子育て世代からも大好評を得ました。今年は大阪交響楽団60人編成のフルオーケストラの演奏で、皆様を魅了します。ご家族揃ってお越しください。



©藤島隆

日時 11月23日(水・祝) 14:00開演
会場 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール
料金 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円 4歳～小学生500円
*3歳未満満座鑑賞可(座席が必要な場合は有料)
全席指定 チケット好評発売中!

出演 大阪交響楽団、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
プレイガイド 滋賀県立文化産業交流会館(窓口・オンライン) TEL.0749-52-5111
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口のみ) TEL.077-523-7136
ローソンチケット https://l-tike.com(Lコード:55007)

大阪交響楽団 チーフマネージャー 徳田知希氏からのメッセージ



手と「聴き手」の橋渡しができると、今とっても気持ちが高まっております。11月23日「ぶんさん0歳児からのコンサート」、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【演奏曲】
・童謡唱歌を使った楽器紹介メドレー
・指揮者体験コーナー(ルスランとリュドミラ 序曲)
・はらべこあむし
・「くるみ割り人形」より花のワルツ など

大阪交響楽団元トランペット首席奏者で、今年度から楽団事務局事業部チーフマネージャーを拝命いたしました徳田知希です。私たち大阪響のモットーは「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」です。今まで「演奏するもの」として得てきたたくさんのかげがえのない財産をこれからは「演奏会をつくるもの」としてご提供してまいります。「演じ手」と「聴き手」の橋渡しができると、今とっても気持ちが高まっております。11月23日「ぶんさん0歳児からのコンサート」、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

昨年の観客アンケートから

- 赤ちゃんが泣いても許されるコンサートはありがたい
- 子どもの時からクオリティの高い音色を聴く機会が持てるのは嬉しい
- 初めてのオーケストラを5歳児と楽しめた

びわ湖ミュージックフォレスト2022 File9 室内楽 リード希亜奈 & 久末航 2台ピアノコンサート

8月10日に記者発表を行いました

「びわ湖ミュージックフォレスト」とは、滋賀にゆかりのある若手演奏家や担い手の少ない邦楽などの演奏家を応援するコンサートシリーズで、2020年よりスタートしました。

今回のコンサートは、滋賀を代表する新進気鋭のピアニスト2人の公演です。東京藝術大学を首席卒業、イタリア留学を経て、現在ベルリンのハンスアイスラー音楽大学に学ぶリード希亜奈と、高校卒業後ドイツ・フライブルク音楽大学に留学、途中パリにも留学し、ベルリン芸術大学で学ぶ久末航。現在ベルリンを拠点に活動している2人が、揃って出身地の滋賀に登場し、2台ピアノの名曲を披露します。

日時 11月5日(土) 14:00開演 **会場** 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
料金 一般2,500円 青少年(25歳未満)1,000円 当日500円UP
全席指定 チケット好評発売中!

プレイガイド 滋賀県立文化産業交流会館(窓口・オンライン) TEL.0749-52-5111
びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口のみ) TEL.077-523-7136

【演奏曲】
・モーツァルト:2台のピアノのためのソナタ K.448 二長調
・フォーレ:連弾組曲「ドリー」op.56
・ショスタコーヴィチ:2台のピアノのための小協奏曲 op.94 イ短調
・ラフマニノフ:組曲 第2番 op.17

びわ湖ホール公演のご案内

同内容の公演をびわ湖ホールでも開催します。

日時 11月6日(日) 14:00開演
会場 びわ湖ホール 小ホール
料金 一般3,000円 青少年(25歳未満)1,000円
お問合せ びわ湖ホールチケットセンター **全席指定**
TEL.077-523-7136 **チケット好評発売中!**



出会いは小学生の頃。旧知の2人が初共演、そして初体験の2台ピアノに挑む!

—お2人は同世代で旧知の仲とのことですが、出会いはいつ頃ですか?
リード:私は野洲市出身で、久末さんは大津市出身なので学校は違います。私が小学2年生の時の「滋賀県ピアノコンクール」が最初の出会いだと思います。その後も、コンクールなどでよく顔を合わせていました。共演は今回が初めてです。



—お互いの印象(ピアノ演奏)を教えてください。
リード:久末さんに対しては、聡明で知的という言葉が思い浮かびます。完璧な演奏をされる方という印象。
久末:リードさんは、素直かつ饒舌な演奏をする印象。彼女の人柄がピアノに現れているように思います。

—他楽器との合奏は数多く行われてきたと思いますが、2台ピアノの演奏は初体験とのこと。違いを教えてください。

久末:弦楽器等と合奏する際は、それぞれの楽器が引き立つような工夫をしたり、音を聞きあってタイミングを合わせたりします。今回は、連弾もありますが多くの楽曲で2台のピアノを向かい合って弾きます。視線を交えて呼吸を合わせることが可能になり、弾く姿勢からして普段とは違います。お互いの個性や音楽性を大事にしなが、ピアノ1台を超えたものをお聴かせしたいと、僕自身も2台ピアノの演奏を楽しみにしています。



地域創造部情報

滋賀県アートコラボレーション事業 滋賀県文化賞受賞者によるコンサート Celebration2022

中川 彩 フルートの世界

高島市出身で、平成25年度滋賀県次世代文化賞を受賞した中川 彩(フルート)が、大津市出身の堀内星良(ヴァイオリン)と福井県若狭町ふるさと大使を務めた今川裕代(ピアノ)を迎え、フランス音楽のエスプリと「七つの子」「庭の千草」「アメリカ国歌」など、ノスタルジー(郷愁)を漂わせたプログラムをお贈りします。色づく高島の秋に、3人のミュージックが奏でるアンサンブルをお楽しみください。

日時 10月29日(土) 14:00開演 **会場** ガリバーホール
料金 一般1,000円(当日1,200円)、18歳以下500円(当日700円) **全席自由**
※未就学児入場不可 **チケット好評発売中!**

主催 高島市教育委員会・(公財)びわ湖芸術文化財団
お問合せ 0740-36-0219(ガリバーホール)



中川 彩(フルート) ©Ayane Shindo

クリア音楽の時間vol.3 さとし先生の詩と音楽について 教えて!『詩人 野呂 昶の世界』

湖南市在住で、令和3年度滋賀県文化功労賞を受賞した野呂 昶(のろさかん)の詩の世界を、独唱曲、合唱曲、音楽物語から若林千春作曲による新作曲まで、多彩にお贈りします。

日時 12月3日(土) 14:00開演 **会場** 草津クリアホール
料金 一般1,500円(当日2,000円) 18歳未満800円(当日1,000円)
※未就学児入場不可 **全席自由** **チケット発売日:10月2日(日)**

出演 稲垣 聡(ピアノ・音楽監督)、田島茂代(ソプラノ)、宮本 愛子(打楽器)、草津吹奏楽団、草津市合唱連盟 ほか
曲目 千原英喜/女声合唱とピアノのための組曲「みやこわすれ」より、伊藤康英/音楽物語「こわれた1000のがつき」(マジカル版)、若林千春/委嘱新作(世界初演) ほか
主催 (公財)草津市コミュニティ事業団、(公財)びわ湖芸術文化財団 **お問合せ** 077-561-6100(草津アートセンター)



野呂 昶

季刊誌 湖国と文化 第181・秋号 特集 湖国の原風景～記憶を未来へ

集団離村した奥丹生谷の七村を長浜の吉田一郎さんが追った写真展「琵琶湖源流の美と暮らし」が感動を呼んでいます。つましいけれど、知恵と絆があり、自分たちで作り出す暮らし。吉田さんが写した湖北は、この七村の記録を含め半世紀で30万枚にのぼります。誌面では、吉田さん、前野隆資さん、谷本勇さんら貴重な湖国の記録写真を掲載、古い写真が呼び起こすものを探るとともに、大切な記録と記憶をどう継ぎ、どう活かすのか。実例を通して、手がかりを探ります。

10月1日発売予定
<販売価格> 660円
<取り扱い>
県内書店、びわ湖ホールシアターショップ、滋賀県立文化産業交流会館 など
<お問合せ・購入申込>
びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「湖国と文化」編集室
(077-523-7146)



「湖国と文化」181号

劇場・舞台芸術の力

(公財)びわ湖芸術文化財団 相談役
(びわ湖ホール前館長)

山中 隆

2017年度よりびわ湖芸術文化財団は、びわ湖ホールと文化産業交流会館の2つの劇場を持つ財団として活動をしています。これを機にスタートしたこのコーナー。劇場に関わるさまざまな方に想いを綴っていただきます。

芸術を通じて多くの人々と過ごした幸せに感謝

財団が統合してこのコーナーがはじまり、トップバッターとして寄稿してから5年、びわ湖ホールに赴任してから10年が経ちました。

財団理事長から相談役に退いた今、多くのアーティストやスタッフ、そしてお客様とこんな幸せな時間を過ごさせていただいたことに、人生ってとんでもないプレゼントを用意してくれるものなんだと、改めて驚き、感謝しています。

20周年記念事業が台風の直撃を受け、急遽前倒し公演として開催したり、オペラ上演中に停電で舞台機構が止まって一時間半もお客様をお待たせしたり、コロナ禍でオペラの無観客上演・オンライン配信に挑戦したりと、いろんな危機を職員一丸となって乗り越えてきました。

コロナとの過酷な戦いはまだまだ続いていますし、これからもいろいろな災厄に見舞われるかもしれませんが、それが世の常です。そのような中、この秋も県内だけでなく全国の子どもたちに

向けて、オペラ『泣いた赤おに』の巡回公演が始まります。いまや県立劇場という枠を超え、全国の皆さんに音楽をはじめ様々な芸術を楽しんでもらっています。

芸術は困難に立ち向かう勇気を与えてくれます。こんな仕事に携われることって何て素晴らしいのだろうと、ずっと思っていました。そして、財団の皆が同じ気持ちで頑張ってくれていることを常に感じ、そんな職員を誇りに思い、一緒に過ごせることに喜びを感じてきました。

これからも邪魔にならない程度に、やることは手伝いたいと思っています。一方、気配りは皆に任せて、びわ湖ホールと文化産業交流会館の両劇場でゆっくり音楽に浸れるかなと密かに楽しみにもしています。

今まで支えていただいたお客様、本当にありがとうございました。これからも、ロビーで皆様がお越しくださるのをお待ちしております。



2020年3月、コロナ禍で無観客上演、YouTube動画配信を行い、2日間で延べ43万人が視聴したワーグナー『神々の黄昏』。終演後のカーテンコール



巡回公演『泣いた赤おに』2021年の公演より

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
https://www.biwako-hall.or.jp/

びわ湖ホール 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/envv.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523)7136



窓口販売 2階チケットセンター

10:00~19:00 / 火曜休館 ※休日の場合は翌日。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。※()内は友の会会員料金。※一部公演を除き全席指定。※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場できません。

【青少年割引当日券の販売】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS~E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【シアターメイッツ優待公演】 シアターメイッツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119 <https://www.s-bunsan.jp/>

文産 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://biwako-arts.tstar.jp>

パソコン(座席選択可)、スマートフォン(座席選択不可)から24時間いつでもチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブン・ファミリーマートでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。(一部公演、席種を除く)

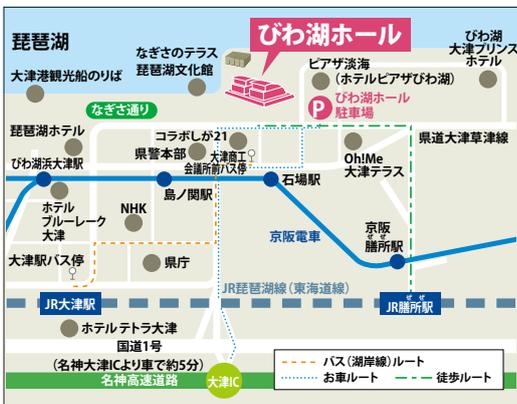
【利用方法】 ①チケット予約・購入 ②チケットの受取(会館窓口 or セブンイレブン・ファミリーマート)
※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかります。



電話予約、窓口販売 直接、下記までお問い合わせください。

滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749(52)5111

※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日休日の休日でない日。年末年始(12月29日~1月3日)



(アクセス)

大阪から新快速で約40分、京都から約10分 名古屋から新幹線/京都駅りかえで約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分(大津商工会議所前下車、徒歩約4分)

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》有料 849円 24時間営業 料金: 7:00~23:00 1時間毎210円(4時間経過後1時間毎110円) 23:00~7:00 1時間毎110円(時間内最大料金420円)



(アクセス)

(電車でお越しの方)

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分

(お車でお越しの方)

北陸自動車道米原インターより約10分 または 名神高速道路彦根インターより約15分